

カリキュラム

機構施設名： 静岡職業能力開発促進センター

実施機関名： 株式会社東京ナレッジプラン

24-22-12-104-117

D. データ活用	104 ピボットテーブルを活用したデータ分析
表計算ソフト活用	

コースのねらい	表計算ソフトのピボットテーブル機能を活用し、効率よく大量のデータを集計し、様々な視点からデータの分析を行うための手法を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程	
	No.	項目名			月 日	時刻
講義内容	1	多角的データ分析	(1)ピボットテーブルとは ピボットテーブルとは何かについて、その機能や特徴について解説します。	2.0	令和7年 2月13日(木) ポリテクカレッジ 浜松	9:30～16:30 昼休憩 11:45～12:45
			(2)ピボットテーブルの活用 ピボットテーブルがどのように活用されているかを事例に基づいて開設すると同時に、ピボットテーブルを活用するために準備しなければならないことについて解説します			
			演習 例題を使ってピボットテーブルを作成します			
	2	ピボットグラフによるデータの見える化	(1)ピボットグラフとは ピボットグラフとは何かについて機能や特徴について解説します。また可視化とは何かについても解説します	2.0		
			(2)ピボットグラフの種類の変更 ピボットグラフの種類や事例について解説します			
			演習 例題を使ってピボットグラフを作成します			
	3	複数テーブルの分析	(1)リレーションシップとは リレーションシップについて活用事例を交えて解説します。	2.0		
			(2)リレーションシップの設定 テーブルの準備からテーブルの関連付け、複数テーブルからピボットテーブルを作成する方法などを解説します。			
			演習 例題を使ってリレーションシップの設定をしてみます			
合計時間				6時間		

カリキュラム作成のポイント
ピボットテーブルについて演習を交えて理解を深めていただき、いろいろなビジネスシーンで活用するための知識を習得していただきます。また、視覚的な表現により、伝えたいことを分かりやすくする方法として、グラフやアイコンセットが使えるようにします。